

“みんなごと”のまちづくり推進事業 活動進化プログラム「公開講座」第四回(2017.11.17)  
「京都がオモシロくなる空き家利活用を、実践者とトコトン考える！」振り返りまとめ

**Q. 本日の講座の気づきを思い出すと、講座を受ける前と後で、あなたにはどんな変化がありましたか？**

公開講座を終え、シートにご回答くださった参加者の「気づき」をざっくりと分類しました。

収支とやりたいことのバランス、人を巻き込む大切さ、とにかく行動することなど、様々な声がありました。

### お金とビジョン

空き家の利・活用というけれど、家主、地主との直接交渉のような形で借りていた。現実には、住宅街の中の空き家が主であり、**固定資産税と維持管理コスト**を家主側が必要と思う。一般住居の利活用といえば民泊以外に何が可能なのか。カフェといってもそればかりが増えても。。。**アイデアをひねり出すこと**が一番重要なように思いました。

- ・森川さんの自分と対する人を探す。
- ・**収支**をしっかりとる。
- ・伊豆田さんの想いを先にやり遂げる・仲の良い人と集まることが多い自分の居心地を考えるメンバー(仲良しメンバー)でやってる部分もあるので、**ビジネス**を考えてやっていきたい。

### 人を巻き込む

空き家を使ってまちづくりとは、人の巻き込み、**地域の巻き込み**がとても大事であることを改めて感じました。社会貢献的に使われるなら、安価で貸すという所有者もおられると思うので、民間の業者とは違う、空き家バンク的なものがあればなと思いました。(特に、問題提起のお二人を見て思いました。)

人に**頼って**仲間を増やす事がいいなと感じました。

人との**つながり**が大事だと改めて思いました。

周囲の人の為になるネタを持っている可能性があるのも、**周囲の人のアイデア**や価値観を参考にすることも重要だと感じました。

### とにかく行動

何か**挑戦**したいと思いました。

とにかく**実行**！と思いました。早速明日から！民泊・法律的なことも勉強。

**空き家を得てから**、具体的に考えるということでも、いいのだと思った。

さらに空き家活用の取り組みを充実させたいと思った。

### 感想

参考になりました。

- ・**熱く語れた**のは良かった。
- ・空き家活用について真剣に考えられた